

気をつけて欲しいことメモ

テクニカルドキュメンテーションII

2025.04.19 Kenichi Wakabayashi

「〇〇することができる」構文を多用しない

この書き方は、冗長であり、受動態のように弱い印象を与える。能動態で表現することで、より力強く明確な印象を与えることができます。←これ
能動態で表現することで、より力強く明確な印象を与えます。

絶対使うなともいいません、文脈によっては適切な場合もあります。

ブラウザ標準の翻訳機能を使わない

翻訳を使うなどとはいいませんが、必ず元の英語を見て翻訳してください。最初から翻訳結果だけを見てしまうと、他のエンジニアと言葉が通じなくなる、正しい言葉を使えなくなるなどの問題が起こります。

ブラウザ標準の翻訳機能の精度がそれほど高くないことも気にしておいてください。